

信号灯状態検知ユニット提供開始
～今ある工場機械にIoTを後付け～

西菱電機株式会社（本社事務所：大阪府大阪市、代表取締役社長：西岡 伸明、以下「西菱電機」）は、2019年2月20日より、「信号灯状態検知ユニット」の提供を開始いたします。

「信号灯状態検知ユニット」は、今ある工場機械に後付けができ、用途や使用環境に応じて、センサーやゲートウェイなどのハードウェアや、データの送信頻度を選択できるので経済的です。「信号灯状態検知ユニット」の利用により、旧式の工場機械においてこれまで計測できなかった、リアルタイムでの機械の稼働台数、稼働時間、稼働率をIoTダッシュボードでリアルタイムに確認やデータの蓄積ができるようになります。計測したデータは、実際の生産量と比較することで、稼働率と生産性の検証などにご活用いただけます。



■信号灯状態検知ユニットの3つの特徴

1. 後付けができるので、工場機械の入れ替えなどの多額なコストはかかりません。
2. まずは1台から導入できるので、効果を実感してから導入規模を大きくすることができます。
3. ハードウェア、データの送信頻度を選択できるので過剰仕様にならず、経済的で始めやすいです。

■料金（税別）

分類	種類	料金
事前調査		¥65,000 / 人日
信号灯状態検知ユニット	電圧検知タイプ	¥39,000 / 台
	照度センサータイプ（3灯式）	¥53,500 / 台
	照度センサータイプ（3灯式以外）	お問合せください
ゲートウェイ	標準ゲートウェイ	¥40,000 / 台
	産業用ゲートウェイ	¥68,000 / 台
月額サービス料金	ライトプラン（10分値）	¥1,000
	ベーシックプラン（1分値）	¥15,00
	ビジネス（10秒値）	¥2,500
据付調整	電圧検知タイプ	不要
	照度センサータイプ（各種）	¥65,000 / 人日

■西菱電機株式会社

IoT サービスを中心とする「IoT 事業」、携帯情報通信端末の販売及び修理再生などを手がける「情報通信端末事業」、情報通信機器及びシステムの開発、販売、保守、運用を手がける「情報通信システム事業」を展開する ICT ソリューション企業です。

■「Seiryō Business Platform (SBP)」とは

「Seiryō Business Platform (SBP)」では、「IT で仕事をポジティブに、そして生活を豊かに」をサービスコンセプトとして、業務効率化や生産性向上のためのサービスを提供しています。例えば、産業機械の稼働状況の可視化、圃場の環境の可視化、社内の屋内環境の可視化などの IoT サービスや、業務報告ツール「Check-in」、IP トランシーバーアプリ「Transceiver」、インカムアプリ「Incom+」などのコミュニケーションサービスなどを提供しています。

【本件に関するお問い合わせ先】

西菱電機株式会社 本社事務所：大阪市北区堂島 2-4-27 新藤田ビル

広報グループ（本社事務所）TEL：06-6345-4160

事業開発本部（東京支社） TEL：03-5777-3944 E-mail：info@cs.seiryodenki.co.jp